



# 匂いは消さない でも、 臭いは消す

よい匂いに包まれた時、人は幸せな気持ちになります。  
匂いを鼻から吸い込む。脳の神経細胞へ届く。

神経細胞から神経伝達物質が放出される。  
それによって豊かな気分になったり、心や体が癒されたり、集中力を高めたりすることができる。

匂いは「最も感情を刺激する」とも言われ、人の高ぶった感情を平常心に戻し、  
自律神経のバランスを整えてくれます。確かに、匂いは人間の感情と密接に結びついている。

ただ、その一方で、不快な臭いもまた「最も感情を刺激するもの」となります。  
例えば、大地震や川の氾濫などの災害時、被災地ではさまざまな不快な臭いが発生します。

人によっては、それが生きる気力さえ失ってしまうほどの絶望的な臭いになることもあります。  
「よい匂いは消さず、イヤな臭いだけを消せないか」

多くの人は、そんな都合のいいことを考えるのかもしれませんが。  
私たちが発見した『善玉活性水』は、まさにそんな環境や人にやさしい働きを持った製品です。

例えば、私たちはこれまで東日本大震災をはじめとした全国各地の自然災害の避難所や仮設トイレなど、  
従来の消臭剤では対応できなかった現場に大量の消臭製品を支援物資として提供する経験を重ねてきました。

微生物発酵技術が生んだ『善玉活性水』は、「空気中で悪玉菌を減らし、善玉菌を増やす」という、  
これまで、この世にはなかった新しい可能性を持っています。

例えばそれは、花のよい匂いを消すことなく、腐敗臭やアンモニア臭などのイヤな臭いだけを消す。  
その消臭効果は、従来の消臭剤のように悪臭に別の香りを吹きかけてごまかすのではなく、

善玉菌が発酵して作り出した「酵素、有機酸等」の働きで環境中にある善玉菌の増殖を助け、  
イヤな臭いの元となる悪玉菌を抑え込んで環境を浄化する可能性があると言われています。

これは数年前に北海道で公害の元となっていた牛の尿を無害化する研究の過程で私たちが発見した液体です。  
また、『善玉活性水』には生き物の生命活動に欠かせない

「土」「水」「空気」に対して「本来あるべき、善」の状態に戻す」という働きも認められています。  
つまり『善玉活性水』は、地球をよりよい環境に整えることができるというわけです。

環境大善は消臭の問題だけではなく、さまざまな地球環境の改善活動にも  
積極的に貢献できる企業へと成長していきたい。『善玉活性水』の力を最大限に活かし、

人、暮らし、環境を見つめながら一步一步前進し、世の中をより豊かにしていきたいと考えています。

地球の健康を見つめる



環境大善